

Media release

August 26, 2020

マクラーレン、革新的で軽量の最新アーキテクチャーを発表

ラグジュアリー・スーパーカーメーカーであるマクラーレン・オートモーティブの CEO マイク・フルーウィットは、本日、次世代電動スーパーカーのベースとなる、フレキシブルで軽量の最新アーキテクチャーの導入を発表しました。

新アーキテクチャーは、新たなハイブリッド・パワートレイン搭載のため、特別に設計されたものです。その設計、開発、製造はすべて、イギリスのシェフィールドに 5000 万ポンドを投じて建設した最先端のマクラーレン・コンポジット・テクノロジー・センター (MCTC) で行われています。

このフレキシブルな新アーキテクチャーは、世界初の革新的な工法と技術を駆使し、車両全体の重量を削減しつつ、安全性をさらに向上させます。

これを次世代ハイブリッドモデルのベースとし、マクラーレンはスーパーカーメーカーとして量産モデルの生産において次なる 10 年の扉を開けることとなります。

このまったく新しいアーキテクチャーをベースとする最初のマクラーレン新ハイブリッド・スーパーカーは、2021 年に発表予定です。

「10 年前に初めて量産モデルの生産に乗り出したとき、私たちは最初のモデルである 12C にモノセル・シャシーを導入しましたが、この画期的なアーキテクチャーは、それに完全に匹敵する革新的なものです」

「この新たな超軽量カーボン・ファイバー・シャシーは、より高い構造的な完全性とかつてないレベルの品質を誇ります。また私たちの新施設である MCTC は、その卓越した複合素材の科学技術と製造において世界的に注目されるでしょう」

「私たちには、こうした軽量の複合素材の工程・製造に関する先進的な専門知識に加え、最先端のバッテリー技術とハイパフォーマンス・ハイブリッド推進システムに関する豊富な経験があります。したがって、これまでは到底なし得なかったレベルでの電動ハイパフォーマンスカーをお客様に提供できる理想的な立場にあるといえるでしょう」マクラーレン・オートモーティブ CEO、マイク・フルーウィット

また「軽量化と電動化は、車両の効率性はもちろんパフォーマンスの向上を成し遂げる上で、密接に関連していると考えています」と語り、マクラーレンは新アーキテクチャーによって、100%電動のスーパーカーに移行することが可能になる、と CEO のマイク・フルーウィットは明言しました。

マクラーレン・オートモーティブについて：

マクラーレン・オートモーティブは、ラグジュアリーかつハイパフォーマンスなスーパーカーを製造しています。自動車は全て、英国サリー州ウォーキングのマクラーレン・プロダクション・センター（MPC）において、手作業で組み立てられています。2010年に設立され、現在はマクラーレン・グループ最大の企業です。

GT、スーパーカー、モータースポーツおよび究極（アルティメット）のモデルで構成されている、マクラーレン・オートモーティブの製品ポートフォリオは、世界中の32以上のマーケットの85以上の正規販売店にて販売されています。

マクラーレンはパイオニアとして絶えず限界に挑戦しています。1981年、マクラーレンは、McLaren MP4/1を通じて、軽量かつ強固なカーボン・ファイバー製モノコックシャシーを初めてFormula 1に導入しました。

1993年には、ロードカーのMcLaren F1を設計・製造。以来、製造する車両全てにカーボン・ファイバー・シャシーが採用されています。また、アルティメットシリーズのモデルとして、マクラーレンは、ハイブリッド・ハイパーカーであるMcLaren P1™を業界に先がけて投入しました。

2018年のグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードにて、12億ポンドを研究開発に投入し、2025年までに18のニューモデルを導入するという、新しいビジネスプラン「Track25」を発表いたしました。

2018年、マクラーレン・オートモーティブは5,000万ポンドを新規投資し、イングランド北部のシェフィールド地域に、マクラーレン・コンポジット・テクノロジー・センターを開設しました。この施設では、軽量のマクラーレン・カーの核となる、次世代の「タブ」が製造されることになっています。

2019年にマクラーレンは、600LT Spider、新しいGT、ならびにサーキット専用のSenna GTRを投入し、620RとMcLaren Elvaを発表しました。

イノベティブなスポーツカーとスーパーカーシリーズを開発、設計および製造するために、マクラーレン・オートモーティブは、専門的な知識と技術をもつ世界トップレベルの企業と提携しています。アクゾノベル、アシャースト、ワンプラス、デル・テクノロジーズ、ピレリ、リシャール・ミル、トウミが主なパートナー企業です。

マクラーレン・グループについて：

マクラーレン・グループは、ラグジュアリーなオートモーティブとテクノロジーにおける世界的リーダーであり、マクラーレン・オートモーティブ、マクラーレン・レーシングおよびマクラーレン・アプライドという3つのビジネスで構成されています。

オフィシャルウェブサイト：<https://cars.mclaren.com/>

オフィシャルフェイスブック：<https://www.facebook.com/mclarenautomotivejpn/>

オフィシャルインスタグラム：<https://www.instagram.com/mclarenautomotivejp/>

オフィシャルツイッター：<https://twitter.com/McLarenAuto>

オフィシャルユーチューブ：<https://www.youtube.com/mclarenautomotivetv>

マクラーレン・オートモーティブ・アジア 日本支社

リージョナルPR マネージャー

根岸 美穂子

Phone: 03-6675-4313 / Email: mihoko.negishi@mclaren.com

または

広報事務局（コスモ・コミュニケーションズ/コミュニオン）

担当：小川/山内

Phone: 03-5468-5278 / Email: jp.press@mclaren.com